

広報 しんじょう

1
2012

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.649

ホームページ <http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

ホームページ検索

検索



新年を迎えて

平成23年「二年の出来事」

行政評価を行っています

職員給与の状況

頑張ろう
東北。

新庄市は、東日本大震災の復興を支援します。



新年を迎えて

新庄市長 山尾順紀

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、ますますご健勝にて新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。昨年、豪雪、東日本大震災、原発事故と多難な年でした。いまだ災害の爪痕が大きく残る被災地の早期復興を心より願い、今後も引き続き支援を行ってまいりたいと思っております。

一方、社会情勢を見ると、グローバル化、少子高齢化を背景に、「TPP問題」や「社会保障と税の一体改革」にともなう消費税率の引き上げなど、難しい課題も浮き彫りになりました。そのような状況の中、来日されたブータン国王夫妻は、私たちに「幸せ」の意義について考える機会を与えてくれました。無いものねだりでなく、今あるものに感謝すること、それはまさに「ふるさと」の良さを見つめなおすことにつながります。

新庄は雪が多い分、豊かでおいしい水や食べ物があり、そのことは「味覚まつり」「そばまつり」で実感できます。また歴史的文化遺産として国指定重要文化財の「新庄まつり」「鳥越八幡神社」、国史跡の「おたまや」、さらに近代遺産の「原蚕の杜」、測量遺産としての「塩野原基線」などは、本市にとって貴重な財産です。他にも歴史センターの民具、新庄城址、雪の里情報館、新幹線ターミナル駅とレンガ庫に転車台、そして芭蕉と最上川など思いつくままあげてみましたが、他にも誇れるものはたくさんあると思います。地元にいるとなかなか気づかず、つい「何も無い」と言いがちです。でも先にあげたようなものが「新庄の良さ」であり、他との違いとして大きな魅力となります。その魅力を輝かせるためには、もっともつと磨かなければなりません。磨くとは活用することであり、情報発信することです。保存だけでなく活用すること、いつそう輝きが増します。その突破口として「新庄まつり」100万人誘客構想、「エコロジィーガーデン」の「農業公園構想」の具体的な取り組みを進めてまいります。

新年にあたり、先人の教えや取り組みを大切にしながら、失敗を恐れず前向きに新しいことに挑戦する辰年にしてまいります。市民一人ひとりが、自信と誇りの中で、新庄に住んでよかった、今後も住み続けたいという気持ちにする為に、「人行きかうまち」、「人ふれあうまち」、「人学びあえるまち」の市政運営の基本理念のもとに、「元気で笑顔あふれる新庄」の実現に努めてまいります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。



写真でみる

平成23年 新庄市「1年の出来事」

3月



▲国道13号新庄北道路開通。(3月26日)

3月



▲3月11日東日本大震災発生。本市では震度5弱を観測したが、大きな被害には至らなかった。同日夜、山形県緊急消防援助隊が被災地へ出発。

冬



1月



▲5年ぶりに市豪雪対策本部設置。

春



▲豪雪の影響で桜の開花が遅れたものの、例年どおりカド焼きまつりを開催

4月



2月



▲全国高校スキーで新庄北優勝。

9月



▲山尾市長再選。

10月



▲「山屋セミナーハウス」オープン。初日は仙台市若林区の二木子供会の皆さんが訪れた。

夏



11月



▲第2回新庄そばまつり。市出身の森正明氏作曲による「新庄そば音頭」も披露された。

11月



▲震災復興を祈念し、SL湯けむり復興号が新庄～小牛田間を走行。

7月



▲人間国宝・奥山峰石氏金工60周年記念展を市民プラザで開催。

7月



▲7年ぶりにALTを採用。

秋



▲第4回新庄味覚まつり

11月



▲観光誘致事業で台湾を訪問。新北市新荘区の許区長と会談。

8月



▲第1回日本の伝統まつりポスターコンクール実施。

8月



▲吉本興業所属の山形住みます芸人三浦友加さんを「しんじょさ、あべ! 部長(PR大使)」に任命。

効率的な事業実施とわかりやすい説明を目指して、

行政評価を行っています

平成二十二年度に実施した四〇七の事務事業について評価しました。結果に基づいた今後の方向性をお知らせします。

行政評価とは？

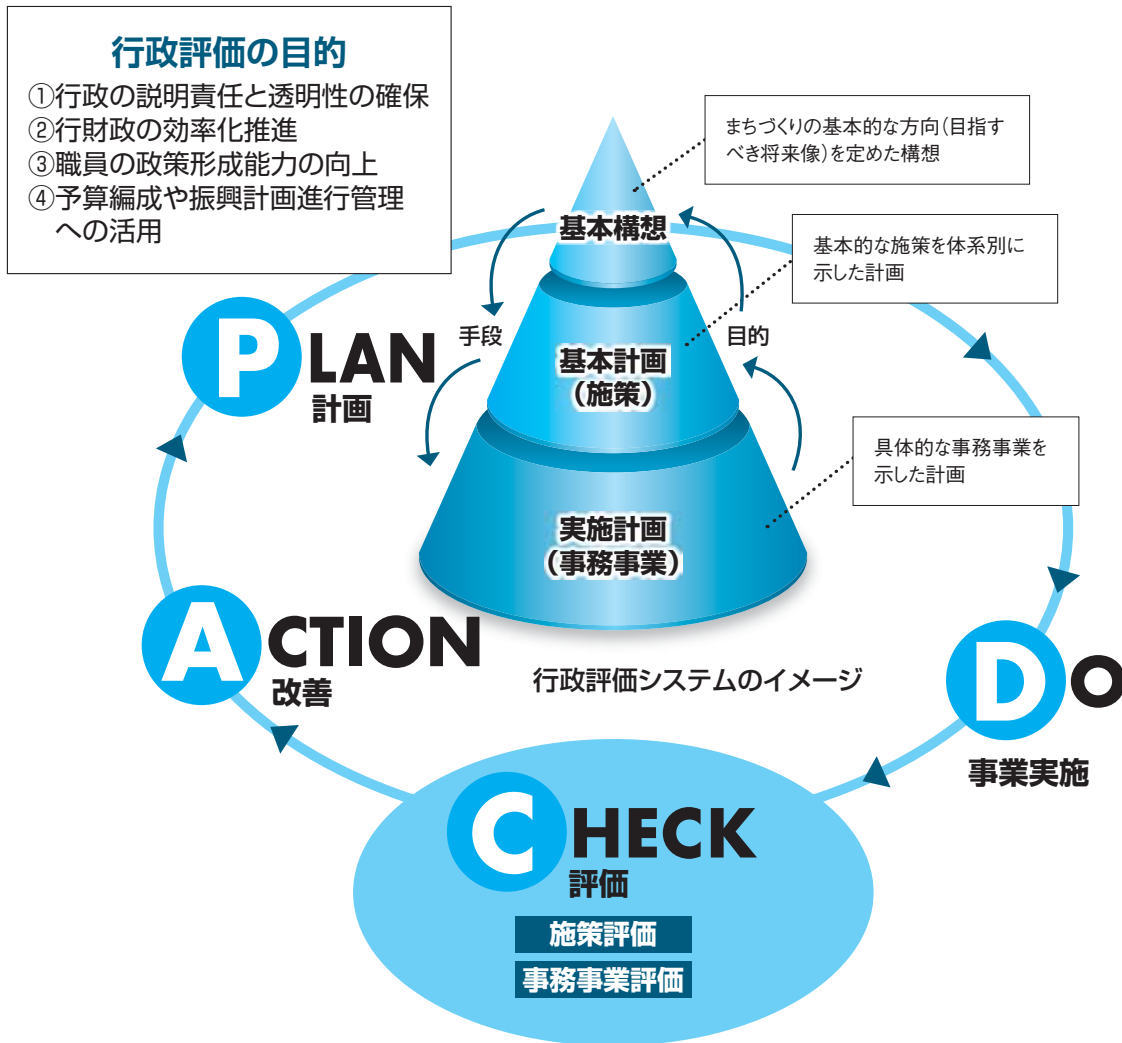
行政評価は、市が行う行政活動について「当初期待したとおりの成果があがっているか」という視点から客観的に評価や分析を行うもので、効果的かつ効率的な市政運営の実現と、行政の説明責任を果たすことなどを目的としています。

事業等の目的を明確にし、成果を数値化して評価しており、PDCAマネジメントサイクル（下図参照）を行政運営に取り入れることで、行政の意思決定から改善にいたる経過を明らかにするとともに、「経営」という視点で行政活動を見直し、業務や事業の改善などに役立てています。

市では、平成十五年度から行政評価に取り組んでおり、評価・分析により明らかになった課題を次年度の事務事業の改善や振興計画の進行管理などに反映させています。

総合計画と行政評価

これからの市のまちづくりの指針となる新庄市まちづくり総合計



画（第四次新庄市振興計画）を平成二十三年三月に策定しました。総合計画は上図のように「基本構想」「基本計画（施策）」「実施計画（事務事業）」により構成されており、それぞれ目的と手段という関係で構築されています。

新庄市の行政評価では、施策と事務事業を対象として、評価を実施しています。それぞれの目標達成度を把握しながら、効果的な取り組みを進めていくことにより、計画を着実に推進していきます。

評価結果の公表

昨年度に実施した事務事業の評価結果の概要を左頁に掲載していますが、全事務事業の評価シートは、市のホームページや図書館、総合政策課でご覧いただけます。施策評価については、後日お知らせします。より効果的な行政評価にするため、評価方法や結果についてご意見・ご感想をお寄せください。

◎ 総合政策課企画政策室

内線 ☎ 2336

外部評価会議

行政運営に対する市民の意見をより一層取り入れるため、昨年度から外部評価を試行しています。

今年度も昨年度同様、外部評価委員を新庄市行政改革市民委員会の委員(10名)に、座長を東北公益文科大学の和田明子准教授にお願いし、10月20日と21日に実施しました。

昨年度は評価対象とする事業を市が選定していましたが、今年度は評価委員自らが10事業を選定して行いました。市民の目線による事業のあり方や課題の指摘、提案や要望などもいただき、充実した会議となりました。

今後、行政改革市民委員会は「外部評価のあり方と評価結果の有効活用

について」をテーマに提言をまとめることにしていますが、いただいた意見を参考にしながら、業務の改善はもとより、より充実した行政評価システムを構築できるよう研究を進めていきます。



今回外部評価の対象となった事業

「山大エリアキャンパスもがみ」運営事業
ふるさと歴史センター事業
広報事業
バイオマス活用生ごみ収集事業
除排雪事業
エコロジーガーデン維持管理事業
新庄まつり運営事業
企業誘致対策事業
わらすこ広場管理運営事業
神室荘管理運営事業

平成22年度事務事業評価結果

区分	主な事業名
現行 183事業	自主防災組織育成事業 放課後子ども教室推進事業 クリーンエネルギー活用推進事業など
拡大 46事業	エコロジーガーデン維持管理事業 企業誘致対策事業 新庄まつり運営事業 通学手段確保対策事業 図書館管理事業 道路維持管理事業 公共下水道管渠維持管理事業 市民活動支援事業など
縮小 4事業	市立保育所管理運営事業 小中一貫教育推進事業など
改善 16事業	バイオマス堆肥製造事業 地産地消推進事業 市民プラザ管理事業 市民参加型スポーツイベント開催事業 雪処理マナー周知事業など
統合 1事業	いじめ根絶運動支援事業
休止 1事業	閑屋小檜室線街路整備事業
廃止 1事業	東山スポーツハウス管理運営事業
終了 8事業	神室山避難小屋改築推進事業 天満神社建物保存修理事業 市道梅ヶ崎吉沢線道路改良事業など

■評価の方法
評価事業は、次の各項目によりその成果や妥当性などについて評価しています。

- ① 目的妥当性 目的が施策に結びついているか、市が税金を投入して行う必要があるか、対象や目指す状態が適当であるか
 - ② 有効性 成果の向上余地がないか、廃止・休止した場合の影響があるか、類似事業と統廃合・連携できないか
 - ③ 効率性 成果を下げずに事業費を削減できないか、人件費の削減余地はないか、実施形態は適正か
- 三、今後の方向性
事業の課題に応じた改善方法を検討し、今後の方向性について「現行・拡大・縮小・改善・統合・休止・廃止終了」で示しました。

昨年度実施した四〇七の事務事業を評価事業(市の裁量で実施している独自事業で成果の表せるもの)と説明事業(法令などで義務付けられている事業、対象が市役所のみ

一、成果指標
事業の成果を数値化する

二、項目別評価
次の三つの視点から見直し、改善の余地がないか評価しました。

量で実施している独自事業で成果の表せるもの)と説明事業(法令などで義務付けられている事業、対象が市役所のみ

指標を設定し、その目標値に對しどれだけ近づいたか測定しました。

三、今後の方向性
事業の課題に応じた改善方法を検討し、今後の方向性について「現行・拡大・縮小・改善・統合・休止・廃止終了」で示しました。

の事業などに区分して評価しました。昨年度は評価事業が二六〇、説明事業が一四七事業でした。

二、項目別評価
次の三つの視点から見直し、改善の余地がないか評価しました。

三、今後の方向性
事業の課題に応じた改善方法を検討し、今後の方向性について「現行・拡大・縮小・改善・統合・休止・廃止終了」で示しました。

市職員の給与の状況をお知らせします。

市職員の給与は、県人事委員会の勧告と県内自治体との均衡を考慮し、市議会の審議を経て条例で定められています。市では、厳しい財政状況の改善のため、他市町村に先駆けて平成十四年度から職員給与、職員数の削減など、人件費の抑制対策に取り組んでいます。これまでの人件費削減の取り組みと職員給与の状況をお知らせします。

▼これまでの主な取り組み

■職員数の削減

平成十六年度から平成二十二年度までにおいて、職員数を七十二名削減しました。

■職員給与の削減

【期末、勤勉手当】

平成十五年度から実施し、これまで約三億四千三百万円を削減（平成二十三年度は約八百四十万円削減）

【管理職手当】

平成十五年度から実施し、これまで約六千三百万円を削減（平成二十三年度は約六百八十万円削減）

【市長、副市長、教育長給与】

平成十四年度から実施し、これまで約一億千八百万円を削減（平成二十三年度は約千四百万円削減）

人件費の状況

（平成22年度普通会計決算）

住民基本台帳人口(平成22年度末)	38,787人
歳出額(A)	150億521万3千円
人件費(B)	26億9,081万7千円
人件費率(B/A)	17.9%
21年度の人件費率(参考)	18.7%

※人件費には、特別職(市長、副市長及び議会の議員)に支給される給料、報酬等を含みます。なお、県の人件費率は27.8%です。

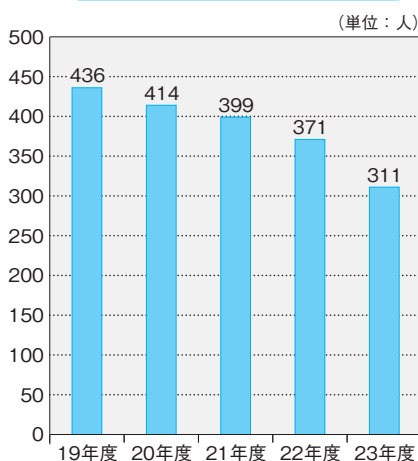
職員給与費の状況

（平成23年度普通会計当初予算）

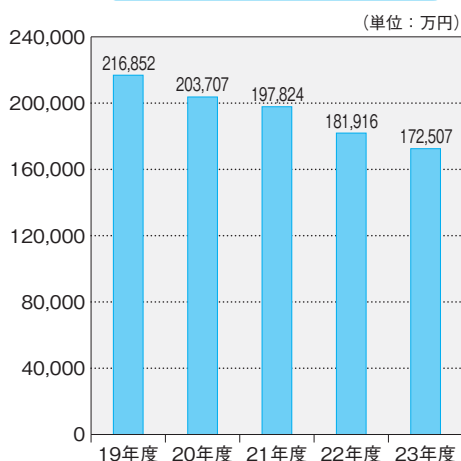
職員数(A)	295人	
給与費	給料	11億7,905万7千円
	職員手当	1億4,070万9千円
	期末勤勉手当	4億530万5千円
	合計(B)	17億2,507万1千円
一人当たり給与費(B/A)	584万7千円	

※特別職、上下水道などの企業会計を除きます。職員手当には、退職手当は含みません。なお、県の一人当たり給与費は、665万8千円です。

職員数の推移



職員給与費の推移



職員の平均給料・平均給与の月額及び平均年齢

(平成23年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	43.9歳	334,900円	414,318円
技能労務職	52.2歳	366,300円	409,518円

※平均給与月額は、平均給料月額に職員手当の月額を加えたものです。例年に比べ平均給与月額が上昇しているのは、県議会議員および市議会議員の選挙や、東日本大震災関連の時間外勤務手当などによるものです。

職員の期末・勤勉手当

(平成23年4月1日現在)

区分	期末手当		勤勉手当	
	市	国	市	国
6月期	1.2月分	1.225月分	0.6月分	0.645月分
12月期	1.35月分	1.375月分	0.6月分	0.645月分
計	2.55月分	2.6月分	1.2月分	1.29月分

職員数の状況

区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
職員数(4月1日現在)	361人	347人	331人	321人	311人
採用者(/)	3人	5人	6人	12人	14人
退職者(前年度末)	13人	19人	23人	22人	24人

※市長、副市長及び議会の議員を除き、教育長を含みます。

市長・副市長・教育長の給与等

(平成23年4月1日現在)

区分	給料月額等
給料	市長 460,000円(50%削減)
	副市長 420,000円(40%削減)
	教育長 420,000円(29%削減)
期末手当	6月期 1.375月分
	12月期 1.475月分
	計 2.85月分

※特別職の給料月額は23年11月から、市長は20%削減し736,000円、副市長は10%削減し630,000円、教育長は8%削減し542,800円となっています。

職員の退職手当

(平成23年4月1日現在)

区分	自己都合	勸奨・定年
支給率	勤続20年 23.50月分	30.55月分
	勤続25年 33.50月分	41.34月分
	勤続35年 47.50月分	59.28月分
	最高限度額 59.28月分	59.28月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2~20%加算)	
1人あたり平均支給額	2,286万7千円	

※平均支給額は、平成22年度に退職した職員に支給された平均額です。

◆ 市議会の 主な取り組み ◆

市議会では、平成23年度から、議員定数を20人から18人に削減しました。

市議会議員の報酬、期末手当の状況をお知らせします。

市議会議員の報酬等

(平成23年4月1日現在)

区分	給料月額等
給料	議長 448,000円
	副議長 395,000円
	議員 370,000円
期末手当	6月期 1.375月分
	12月期 1.475月分
	計 2.85月分



年に一度は
健康チェックを!

24年度健診申し込みが始まります。

市では、40歳以上の男性、20歳以上の女性のいる世帯へ、平成24年度の健康診断申込書を配布しています。年に1回は健康診断を受け、自分の健康チェックをしましょう。

◆健康診断内容◆

特定健診(健康診査)、胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、セット健診

*対象年齢及び料金(予定)については、申込書に同封されている平成24年度健康診査のご案内で確認してください。

◆申込書提出期間◆

健診申し込みの有無にかかわらず、全世帯1月23日(月)まで、市健康課または区長さんへ提出してください。

新庄市のがん検診受診状況(平成22年度)

検診内容	受診者数	要精検者数 (率)	精密検査 受診者数 (率)	発見疾病	
				がん (疑い)	その他
胃がん	3163	316(10)	278(88)	5	胃ポリープ 36 胃潰瘍 5 経過観察 55 十二指腸潰瘍 2 その他 68
大腸がん	3506	193(5.5)	152(78.8)	4	大腸ポリープ 51 その他 12
肺がん	3025	113(3.7)	88(77.9)	3	その他新生物 1
乳がん (甲状腺がん)	2074	120(5.9) 32(1.5)	106(88.2) 29(90.6)	2 1	乳腺症 18 乳腺良性腫瘍 4 その他 12 良性甲状腺腫 11 その他 10
子宮がん	1720	13(0.8)	13(100)	2	異形成 4 その他 4

平成22年度、市の検診受診者の中で17人ががんが発見されました。健康増進、がんの早期発見・早期治療のためにも健康診断を受けましょう。

子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券をご利用ください。

市では、下記の年齢の人に子宮頸がん検診、乳がん検診の無料クーポン券を7月末にお送りしています。まだ受診していない方は、この機会に無料クーポン券を利用し、がんの早期発見・健康増進に努めましょう。

◆無料クーポン券有効期限◆

利用できる期間は、2月29日までです。(ご希望の方は、1月中に予約をお願いします。)

◆検診機関◆

市と契約した検診機関・医療機関で受診できます。詳しくはクーポン券に同封している案内をご覧ください。

■子宮頸がん検診の対象年齢

年齢	生年月日
20歳	平成2年4月2日～平成3年4月1日
25歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日
30歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日
35歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日

■乳がん検診の対象年齢

年齢	生年月日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日
45歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日
50歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
55歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日
60歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日

※いずれも平成22年4月2日から23年4月1日までの到達年齢です。

平成24年1月の健診日程

※健診対象者については平成23年度保健事業のご案内(全戸配布)をご覧ください。

健診内容	健診日程	実施場所
セット健診	[男性] 1月19・24・26日	最上検診センター
	[女性] 1月17・20・27日	
特定健診・健康診査・がん検診	[男性・女性] 1月31日	

※健診を申し込んでいない方には個別に案内を送付します。23年度の健康診断は1月で終了予定です。まだ健診を受けていない方は、電話で申し込んでください。

◎詳しくは、健康課健康推進室へ。☎内線516



板金加工技術を活かして、くじら餅蒸し器を作る高山さん



住宅リフォーム作業中の加藤さん



平成23年度 新庄市卓越技能者表彰

市は、市内の職人さんや技術者から、特に優れた技術を持つ方を「新庄市卓越技能者」として表彰しています。今年度は、関係団体からの推薦により、高山正廣さん(写真左)と加藤俊二さん(写真右)が選ばれました。表彰されたお二人に今後の抱負などをうかがいました。

建築板金工

高山正廣さん
(桜町)

家業が板金店で、私は三代目です。子どものころから将来は自分が家を継ぐというイメージを持って育ちました。

中学校卒業後から家業に携わるようになりましたが、母の勧めで定

時制夜間部に入学。日中の仕事のあと、夜中まで勉強をしたものでした。また仕事に関しては、教えられるというより、市内あちこちの現場に通って覚えたものです。「仕事は実際にやってみて自分で覚える」というのが当時は普通だったと思います。

今、息子や同年代の仲間たちが、私のもとでこの仕事に取り組んでいます。自らの意思でこの道に入り、頑張っている若者たちの姿を頼もしく思っています。技術指導は言葉だけでは伝えにくいので、実際に作業をしながら教えたいところですが、最近は伝統的な技法を要する入母屋造りの仕事依頼も減っているためになかなかできず、とても残念です。それでも、できる限りの指導をしていきたいと思っています。

(県板金工業組合新庄支部推薦)

建築大工

加藤俊二さん
(西町)

父と兄も大工。「自分も大工になるのだろう」という思いが小さいころからありました。

五十年以上続けていますが、大工になりたての頃は、冬になると、施主宅に泊まりこみで仕事を続けたものです。昼に作業、夜寝る前に図面を引くこともよくありました。借りた部屋の一角でうつぶせになって図面を引くのですが、見かねた施主さんが机を出してくれるなど、まだ駆け出しの私を温かい目で見守ってくれていたようでうれしかった思い出があります。

これまで指導した弟子は今も現役で活躍していますが、この頃の住宅建築は機械で木材を加工して組み上げることが多く、自分で木材を刻んで仕上げていくという手法をとることは少なくなっています。技術が失われていくようでとても残念に思っています。

昔ながらの良さが見直されることも期待しつつ、今回の表彰を励みに今後も精進していきます。

(新庄建築大工組合推薦)

旬を食べる

しんじょうの郷土料理

あられこ



調理のポイント

餅は鏡餅を利用していいでしょう。鏡餅を砕いて使うので、小ささままな、あられこができます。また、小正月に作る「なし団子飾り」の色つき団子を使うと、色とりどりの、あられこになります。砂糖の代わりに塩を使ってもおいしくできます。

- ① 餅をつき、重曹を加えてよく混ぜるようにつく。
- ② センチ厚さに平たい大きい容器に餅をとり、一日置く。その後、センチ角くらいの大きさに切り、陰干しする。
- ③ ②のよく乾燥したものを低めの油に入れ、膨らんできたら強火にし、うすいきつね色になるまで揚げる。
- ④ 砂糖に水を少々加え、煮詰まったら③を入れて、素早くからめ、広げて冷ます。

【材料】

- もち米…二升
- 重曹…小さじ一杯
- 揚げ油…適量
- 砂糖…二カップ
- 水…二分の一カップ

【作り方】

このコーナーは、食生活改善推進協議会の協力により季節の郷土料理を紹介しています。食生活改善推進協議会では、今年度も定期的に郷土料理教室を開催しています。詳しい日程や内容などはお問い合わせください。

◎詳しくは、食生活改善推進協議会事務局(健康課健康推進室)へ。☎内線516

地域づくり通信

第10号

地域全体で
住みよい町づくり

泉田地区住みよい町づくり協議会
会長 平向 岩雄

泉田地区住みよい町づくり協議会は、九つの集落、五百三十七世帯で構成されています。地区民の総意による住みよい町づくりを推進することを目的として、住民の連帯意識の高揚をはじめ、地区の環境整備や明るく住みよい地域づくりのための活動を展開しています。

地域づくり
に挑戦!

「泉田地区住みよい町づくり協議会」は、昭和63年から国道の植樹帯に花を植える活動を継続していますが、その活動が評価され、国土交通省東北地方整備局長から表彰されました。泉田地区では他にも、若手グループ「泉田元氣会」が敬老会を主催するなど、世代を越えた活動を実践しています。

植花事業は、国道の整備と併せて植樹帯が設置されたのを機に、花を植えて地域をきれいにしようとして、昭和六十二年から始めました。



道路は地域の玄関でもあり、皆さんが花を見て、「この地域はきれいな地域だ」との思いをもって通行していただきたいこと、また、共同作業による人と人の絆を強くして住みよい地域づくりにつなげることをモットーにしている、協議会の役員と地域の皆さんが作業を分担して推進してきました。その結果今年度、「道路ふれあい月間」愛護団体として、国土交通省東北地方整備局長表彰を受賞しました。

今後とも、地域の美化運動として、また、地域づくりの一環として継続していきたいと思っています。

郷土の歴史

ひとくち
新庄市史

58 蝋燭から電気へ

江戸時代の灯は、武士階級は蝋燭が行灯、庶民は囲炉裏のたき火か松脂蝋燭が普通であった。松脂蝋燭とは、松脂を細長く丸め、笹の葉で包んだもの。ともす時はその先端に点火するが、灰がたまるとすぐ消えるので、その度に火箸で灰をたたき落とす。一般家庭では、明治三十年ころまで併用されていたという。

文明開化の象徴の一つは、東京銀座の煉瓦敷きの街路を明るく照らすガス灯であったという。最上郡内でのガス灯の初めは、新たに架けられた舟形橋の両端に設置されたもの（明治十五年ころ）、新庄では明治後期に撮影された郵便役所の写真の門前にガス灯が見える。ただし、これらはいわゆるガスではなく、灯油が原料であったよつた。

一般家庭に灯油ランプが入ってくるのもこのころからである。珍しいガラスの器の中で燃える火は炎が揺れず、明るさを自由に加減できるので、これを見た人々は非常に驚いたという。明治十五年に山形で購入したという家庭もあるが、広く普及したのは明治三十年前後だったという。また、明治末期

今月の本



1月の
おすすめ

『図解!!やりかた大百科
～役にたつ(かもしれない)438の豆知識～』
デレク・ファーガストローム / 著

29カ国で57万部売れているベストセラー!
緊急時用のラジオのつくり方、アボカドの種のとりのぞき方、季節に合ったスーツの選び方、ゾウの乗り方など、生活の役にたつ(かもしれない)豆知識をカラーイラストで紹介。必見です!

今月のテーマ展示 『平安時代』

2012年、今年の大河ドラマは『平清盛』。平安時代末期、きらびやかな源氏物語の世界はごく一部のこと。実は「自力救済」の大変な世の中でした。その時代にスポーツをあて、武士の時代を誕生させた清盛に関することはもちろん、史実や制度など、いろいろな角度から考証した図書を展示します。

● 児童図書 ●

- 子どもに語るアラビアンナイト……西尾 哲夫
- えんまのはいしゃ……くすのぎしげのり
- ずかんプラクトン～見ながら学習調べてなっとく～
- ……清水 洋美
- 学習新聞のつくり方事典～わかりやすく伝えよう～
- ……鈴木 伸男
- 子ども東北学(よりみちパン!セ)……山内 明美
- 鷹匠は女子高生!……佐和みずえ
- とっぴんしゃん(上・下巻)……山本 一カ

● 一般図書 ●

- 澁谷道俳句集成……澁谷 道
- 名所で名句……鷹羽 狩行
- シャルロット・ベリアンと日本
- ……「シャルロット・ベリアンと日本」研究会編
- 柳田国男と今和次郎～災害に向き合う民俗学～
- ……畑中 章宏
- あつあつを召し上げられ……小川 糸
- トマト缶レシピ～完熟のおいしさ、いつでも手軽に～
- ……平澤美佐子
- フェルメール巡礼……朽木ゆり子
- ヒア・カムズ・ザ・サン……有川 浩
- 蛍の航跡～軍医たちの黙示録～……帯木 蓬生
- 相性……三浦 友和
- ヴァニティ……唯川 恵
- 一分ノ一 やさしいことをふかく……井上ひさし
- 河北新報のいちばん長い日……河北新報社
- 用心棒血戦記……鳥羽 亮
- おとなガールのお酒じかん……リベラル社
- こなもん屋馬子……田中 啓文

■開館時間:午前10時～午後6時
■休館日:毎週月曜日
◎市立図書館 ☎22-2189



わらすこ すぐすくナビ

WARASUKO HIROBA

換気をしよう!

暖房を使う季節になりました。閉め切った部屋で長時間暖房を焚いて空気が乾燥すると、細菌に対する抵抗力が弱まり、風邪をひきやすくなります。1時間に1度は窓を開け、新鮮な空気と入れ替えましょう。

また、暖房器具による事故が起こらないよう、子どもが走り回ったりしない、燃えやすいものを近くに置かないなど、日ごろから十分注意しましょう。

肌荒れにも要注意!

生後2カ月から思春期を迎えるまでの子どもは、水分の蒸発を防ぐ皮脂膜が形成されておらず、水分が絶えず逃げています。乾燥すると、刺激や化学物質から肌を守れなくなり、特に子どもの薄い皮膚

は傷ついたり、かゆくなったりします。水分や脂肪を含んだクリームを塗るなどし、子どもの肌を守ってあげましょう。

やけどに注意!

この時期怖いのが「やけど」です。暖房器具やかん、熱いお茶など危険がいっぱいで、注意が必要ですが、誤ってやけどをしてしまっても落ち着いて対処しましょう。やけどには1度、2度、3度と程度があります。

- 1度:赤くなり、ひりひりする
- 2度:水泡ができ、痛みも強い
- 3度:感覚がなくなり、皮膚がこげたり、白く変色したりする

どんな時でも、すぐに水で冷やすことが鉄則です。痛みや熱さが感じられなくなったら、すぐに病院へ行きましょう。

これからの予定

1月26日(木)
第10回めぐめぐ子育て講座
『鬼の面作り』

第2回パパ向け講座
『雪で遊ぼう』
は2月に開催予定です。

1月の遊びの広場と巡回相談

13日(金)	升形児童館
17日(火)	わくわく新庄
19日(木)	本合海児童センター
24日(火)	保健センター

◎地域子育て支援センター(わらすこ広場内) ☎22-5115

に、新庄の商店街ではガス灯を使用していたよつであるが、やがて、これらが電灯に変わる。新庄で電灯がともったのは、明治四十四年十二月一日である。当初は株式会社による経営の計画であったが、町長の突然の議会提案により、町営で行われることになった。一部には、電灯を使用できない人々との不公平さなどから反対の声も挙がったが、小国川の水を利用した瀬見発電所が建設され、新庄ほか一カ村への送電が開始された。しかし、夕方五時から朝七時ごろまでの限られた時間であり、また利用できたのは町場の中流以上の家庭で、しかも一家に二灯というのが大部分であった。一般庶民にとってはまだまだ高価なもので、当初の利用は全戸数の四割程度であった。

■子ども芸術学校「パレット」作品展(12月3日～17日／市民プラザ)



市子ども芸術学校の造形部門「パレット」が今年度取り組んだ作品の展示会が行われました。今年度は小学校1年生から6年生までの14人が参加。空き箱やチラシなどを素材にしたエコアートを中心にカラフルで楽しい作品を展示しました。

■「大人のための新庄学」最終講座で討論会(12月3日／市民プラザ)



地域学などについて学ぶ「大人のための新庄学」(市民プラザ主催／全6回)最終講座で、『新庄市の将来ビジョン』と題し、市長と教育長を迎え討論会を実施しました。参加者の代表8人が地域の活性化や教育などについて考えを述べ、意見交換を行いました。

■かむてん子ども環境サミット(12月15日／市民文化会館)



自然豊かな新庄の環境を守ろうと、各学校で取り組んでいる環境学習について発表する「かむてん子ども環境サミット」が開催されました。これは「指首野川水辺の環境推進協議会」が主催し毎年開催しているもので、今年は市内の小中学校5校が活動発表を行いました。



■測量遺産「塩野原基線(一等三角点)」保存事業で標示板設置(12月15日／仁田山付近)

明治27年、日本の5万分の1地形図を作成するために当時の萩野村と豊里村の間に一等三角測量の基線として設置された塩野原基線。このような基線は全国15カ所に設置されましたが、現在、基線尺(長さ4メートルの鉄の棒)を用いて測量可能な基線は、この場所だけとなっています。測量技術の発展においても貴重な塩野原基線を永く後世に伝えるため、国土地理院が測量遺産として保存することとし、基線の東端に測量遺産の標示板を設置しました。



■第14回泉田フェスティバル開催!(12月18日／ゆめりあ)

「泉田フェスティバル2011」がゆめりあで開催されました。ステージでは、泉田保育所児童による太鼓演奏を皮切りに、泉田囃子若連、塩野民謡会、表現遊びサークルちゃれんこなど、幼児からお年寄りまで幅広い世代の出演者が多彩な発表を行い、最後に泉田小6年生による創作劇「人間になりたがった猫」が上演されると、児童たちの熱演に会場は大きな拍手に包まれました。

まじょう
まちかど

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介します

TOPICS

栄光をたたえて

■新庄市表彰

渡部平八(萩野)／8期32年にわたり市議会議員として市政の発展と振興に貢献、安孫子昭(若葉町)／画家として多年にわたる優れた作品制作と地域に根ざした活動を通して、地域の芸術文化の振興に貢献

■あじさい表彰

永澤隆士(堀端町)／長年にわたり新庄市個人情報保護審議会会長を務め、市勢の発展に貢献

■あじさい感謝

森正明(堀端町出身)／新庄そば音頭を制作し、使用の権利を市に寄付

■あじさい奨励

松田安雄(本合海)／長年建築板金工として卓越した技能を有し、技能水準の向上に貢献、小野榮(堀端町)／長年わら屋根ふき工として、「国重要文化財旧矢作家住宅」などの維持管理に貢献

■平成23年中に叙勲等の栄に浴された方々

【叙勲・褒章】星川正彦(若葉町)／瑞宝双光章(消防功労)、阿部英男(末広町)／紺綬褒章(公益目的による寄付)

【市民・福祉功労関係】最上広域消防本部／総務大臣表彰、浅沼喜治郎(福田)、松田慎一郎(荒小屋)、笹正人(飛田)／消防庁長官表彰、佐藤典男(万場町)、仙台栄治(本合海)、武田勲正(月岡)、佐藤長治(松本)／日本消防協会会長表彰、佐藤誠(中道町)／県知事表彰、押切あき子(沖の町)／全国交通安全母の会連合会長表彰、長沼敏(千門町)／環境やまがた大賞、阿部正(上金沢町)／県防犯協会連合会長・警察本部長連名表彰、本澤昌紀(万場町)東北管区行政評価局長表彰、巻エミ子(本宮)／社会福祉功労者県知事表彰

【産業・経済功労関係】泉田地区住みよい町づくり協議会／国土交通省東北地方整備局長表彰

【教育・文化功労関係】大場和夫(荒小屋)／全国体育指導委員功労者表彰、森新昭(若葉町)、竹田眞一(万場町)／山形県教育功労者表彰、近江正人(堀端町)／国民文化祭実行委員会会長(現代詩)、山形東亜DKK(株)／ワークライフバランス優良企業県知事表彰、新庄南高校図書委員会／文部科学大臣賞、明倫中学校／県交通安全功労者表彰、泉田小学校／県学校安全優良学校表彰

■第48回市読書感想文コンクール

【最上育英会賞】佐藤彩乃(日新小)、阿部真美子(日新中)、阿部優衣(新庄南高)【優秀賞・小学校の部】関和奏(新庄)、森田龍太郎(沼田)、三浦大資・大又佳乃子・渡辺里空・芦野伶那・奥山恩(日新)、井上桃・川又のん(泉田)、庄司夏生(萩野)、青木実央(昭和)【中学校の部】八鍛椿・藤田真帆(新庄)、毛利美友(明倫)、佐々木ほのみ・伊藤理子(日新)【高校の部】原田ひかり(新庄北)

■第30回肢体不自由児・者の美術展

【NTTデータジェトロニクス国際賞】加藤海周(県立総合療育訓練センター)



■満100歳のお祝いに小野清治さん(吉沢)に賀詞と記念品を贈呈(12月9日)



■市読書感想文コンクール表彰式

(12月3日／市立図書館)

48回目となる市読書感想文コンクールが実施され、このたび小学生から高校生までの応募者149人の中から優秀作品が選ばれ、表彰式が行われました。優秀賞に選ばれたのは20人。そのうち3人には、最上育英会賞が贈られました。



■ドキュメンタリー映画「無常素描」上映会

(12月17日／市民プラザ)

新庄出身の大宮浩一監督による東日本大震災発生後一月あまりの被災地をとらえた映画「無常素描」が市民プラザで上映され、監督の舞台あいさつが行われました。上映会を主催した「プライマルプロジェクト」の小中高生メンバーと監督の懇談会も実施され、子どもたちは映画の内容などについて監督に質問しました。



1 障がい者も暮らしやすい町に「一歩²フェスタ2011」開催
(12月3日／ゆめりあ)

2 新庄東高生が郷土文化などの体験活動の成果を披露
(12月10日／ゆめりあ)

3 しめ縄飾り講座
(12月25日／歴史センター)

1月のおしらせ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

2月の市・県民税申告相談

- 会場 市民文化会館小ホール
 - 受付時間 午前9時～午後3時まで
 - 1日(水) 東山町、三吉町、三吉新町、末広町、南末広町、本宮町、拓生、大谷地
 - 2日(木) 日の出町、野際町、玉の木町、玉の木新町、梨ノ木、仁間、福田
 - 3日(金) 松枝、松本、新松本、幸町
 - 6日(月) 金沢新町、上金沢町、下金沢町、金沢1～7、川西町
 - 7日(火) 鳥越、駒場、二ツ屋、稲崎、休場、市野々、北新町、北新町団地
 - 8日(水) 柏木山、角沢、松本団地、清水、芦沢、本町
 - 9日(木) 泉田1～5、泉田駅前、万場町
 - 10日(金) 二枚橋、仁田山1・2、往還、往還新町、横根山、横根山東、鉄砲町
 - 13日(月) 桜通り東・西、旭通り、柏木原、赤坂
 - 14日(火) 萩野1～4、土内
 - 15日(水) 吉沢、黒沢、東天町
 - 16日(木) 昭和1～5、塩野、宮野、福宮、長坂、西町
 - 17日(金) 本合海1～8、畑、中山町
 - 20日(月) 升形上1・2、升形下1・2、升形3～5、前波
 - 21日(火) 下西山、谷地小屋、あたご町
 - 22日(水) 小松室団地、桜町、明倫通り
 - 23日(木) 関屋、大福田、下山屋、上山屋
 - 24日(金) 中川原、野中、泉ヶ丘、若葉町、多門町、住吉町
 - 27日(月) 新田、飛田、庚申、蛇塚、上野、大町、下田町
 - 28日(火) 梅ヶ崎、一本柳、中山、堀端町
 - 29日(水) 太田、荒小屋、高壇
- ◎3月の日程は後日掲載しますが、例年3月は混雑します。町内の割り当て日以外でも申告はできますので、早めに申告しましょう。詳しくは、税務課課税室へ。 ☎内線142・143

▼任期 平成24年4月～平成26年3月の2年間
▼内容 アンケートへの回答や現モニターを募集しています。

平成24年度「国営林モニター」募集

- ① 森林・自然環境学習
 - ② 自然環境の保全活動
 - ③ 豊かな森づくり活動
 - ④ 森林資源の利活用など
- ▼募集期間 2月20日(月)まで
▼最上総合支庁森林整備課 ☎29-1348

平成24年度みどり環境公募事業募集

やまがた緑環境税で支援する県民参加による森づくり活動を募集します。

支援する活動内容

平成24年度中に実施する次のような活動

- ① 森林・自然環境学習
- ② 自然環境の保全活動
- ③ 豊かな森づくり活動
- ④ 森林資源の利活用など

▼募集期間 2月20日(月)まで
▼最上総合支庁森林整備課 ☎29-1348

地見学会、モニター会議への出席など

募集期間 1月31日(火)まで

※応募資格や方法等はお問い合わせください。

◎東北森林管理局

☎018-833612274

第3回楽しく運動して復興支援!! 軽運動講座

▼とき 2月5日(日)午後1時30分～午後4時

▼ところ 市民プラザギャラリー
▼内容 キッズダンス、ヨガなど(託児もあります)。

※当日東日本大震災被災地への義援金を募ります。

▼参加料 無料(保険料別途500円)

▼申し込み ファクスかメールで。 FAX 3210663

▼メール lhas_info@yahoo.co.jp
▼おはすの会・海藤 ☎3210663

最上地区県立高校の再編整備計画の地域説明会開催

▼とき 1月23日(月)午後7時～午後8時30分

▼ところ 市民文化会館

▼内容 計画の骨子説明と質疑応答

※申し込み不要。無料の託児サービスもあります(利用には事前申し込みが必要です)。また、金山町、最上町、舟形町でも開催します。詳しくは県ホームページをご覧ください。

◎県教育庁高校教育課 ☎023-633012493

身近な相続教室及び相続登記相談会開催

▼とき 2月5日(日)午前10時～午後4時

▼ところ 市民文化会館
▼内容 相続登記相談会と身近な相続教室「相続の話。遺言の

な相続教室」相談の話。遺言の

平成23・24年度一般(指名)競争入札参加資格申請の受付(追加)

- とき 平成24年1月31日(火)まで(土・日・祝日及び12月29日～1月3日を除く)
- ※申し込み方法や必要書類などは、市のホームページでご確認ください。
- ◎詳しくは、財政課契約管財室へ。 ☎内線241・242

踏切事故を防止しましょう

冬季は、踏切内やその付近で凍結によるスリップ事故や視界不良による踏切内への誤進入などが多く発生します。件数は減ってきていますが、人命に関わる重大事故につながるかねないほか、列車を利用する多くの人にも多大な影響を与えることとなります。踏切前で一旦停止、警報機が鳴ったら絶対に横断し

話。」の開催(相続教室は午前11時と午後2時の2回開催)
▼相談例 登記名義人が先々代の子どもの事業用財産を相続させたい、相続人に行方不明者がいて遺産分割協議ができないなど
※相談料や予約は不要です。
◎山形県司法書士会 ☎023-6261054

1階フードコートに引っ越しました!

フードスクエア花はな

メニュー(一部)

- プレミアムカレーライス ¥580
- カレーライス ¥300
- 日替わり弁当 ¥450
- パスタ各種 ¥580～
- ローズカツ定食 ¥500
- ハンバーグ定食 ¥500
- ドリンク各種(ホット・アイス) ¥200～
- 花はな特製ドッグ ¥200

■営業時間: 11時～18時30分
新庄市本町4-33 ころっせ新庄1階 ☎23-8423

肌に優しいファミリータイプの全身用クリーム

「乾燥肌の季節」敏感でトラブルがちなお肌に。

肌にはさっぱりなじみ、みずみずしい潤いを与えます!

無香料・無着色・界面活性剤を一切含んでいません。
まずはサンプルからお試ください。

FACREAM
薬用FAクリーム

(有)フランス薬局 新庄市鉄砲町6-3 ☎(23)2722
フランス調剤薬局 下田店 新庄市金沢2397 ☎(28)8370

産直まゆの郷 節分まつり

- 1月29日(日)午前9時～午後6時
- 産直まゆの郷
- 野菜や花など農産物の販売、焼きおにぎりの屋台、先着200人に福豆プレゼント
- 産直まゆの郷 ☎23-5007

スペイン料理教室参加者募集

- 1月28日(土)午後4時～
- 市民プラザ調理室
- 講師 笹美知子さん ○材料費 2,500円
- 申し込み 1月26日(木)まで電話で
- 事務局・笹 ☎22-2086

新庄まつりカレンダー 2012年版発売中

- 価格 500円(A2判)
- ※新庄観光協会やもがみ物産館(ゆめりあ内)で販売しています。
- 新庄観光協会 ☎22-2340

催しなど

市民文化会館開館30周年記念事業 新春神楽Ⅳ

- ～歴史のいぶきを今ここに～
- とき 1月15日(日)午前10時～正午
- ところ 市民文化会館小ホール
- 内容 箏演奏(大谷社中)、祝賀の舞い、鳥越神楽保存会と津谷神楽保存会出演。グランドホールで正月の遊びも行います。
- 入場料 300円(抹茶、甘酒、初め付き)
- チケット取扱 市民文化会館、市民プラザ
- 詳しくは、市民文化会館へ。☎22-7029

第33回 市総合体育大会

- スキー
- とき 2月11日(出)午前7時～午後3時
- ところ 市民スキー場
- 申込締切 2月5日(日)
- 詳しくは、市民スキー場(☎25-3915)または市スキー連盟事務局(マルゲンデンキ☎22-4509)へ。

バスケットボール

- とき 2月18日(出)午前7時～午後5時
- ところ 日新小学校体育館
- 申込締切 2月3日(金)
- 詳しくは、新庄市バスケットボール協会・斉藤へ。☎23-4079

新庄神室産業高校研究発表会開催

- とき 1月21日(出)午前11時45分～午後3時35分
- ところ 市民文化会館
- 内容 研究発表(米粉deビザ、自家発電システムの研究など)と作品展示(フラワーアレンジメント、ロボット競技会出場ロボットなど)
- 詳しくは、新庄神室産業高校へ。☎28-8777

第2回 新春ゆめりあ寄席開催

- とき 2月11日(祝・土)
- ところ ゆめりあホールアベージュ
- 内容 柳家メ治・ろべえ落語会
- 入場料 1,000円(先着93人)
- 事前に申し込みが必要です。詳しくは、ゆめりあ事務室へ。☎28-8888

「118番」は、海上における事件や事故などの緊急通報

1月18日は「118番の日」です。

☎0236-6251-0555

◎連合山形

▼相談内容 解雇、雇止め、賃金カット、労働時間や残業、休暇、労働災害など労働に関する相談に対応します。

☎フリーダイヤル

0120-154-052

▼相談方法 次の電話番号で相談を承ります。相談は無料。

▼とき 2月3日(金)～8日(水)午前10時～午後7時(土日は午後5時まで)

▼開設のお知らせ

なんでも労働相談ダイヤル

開設のお知らせ

◎JRR仙台支社山形支店

☎0236-6221-8067

ないなど、十分注意しましょう。

用電話番号です。次のような場合には「118番」に通報してください。

・海難人身事故に遭った・目撃した

・海への油の流出を発見した

・見慣れない船、不審な船を発見した

・密航や密輸などの情報を得たなど

東日本大震災で被害を受けた方は国税や地方税について、軽減措置等が受けられます。手続きが必要な場合もありますので、詳しくは新庄税務署(所得税などの国税に関すること、☎22-5111)、市税務課(住民税などに関すること)にお問い合わせください。

東日本大震災被災者の税の軽減について

◎酒田海上保安部管理課

☎0234-2211831

毎年、除雪機による重大事故が発生しています。除雪機を使用する場合は次の内容を守り、安全作業を心がけましょう。

・事前に取扱説明書で正しい使い方を確認する。

・雪詰まりを取り除くときなど、回転部に近づくとときは、必ずエンジンを停止し、回転が止まってから作業する。

・発進時は、足元や後方の障害物に十分注意する。

・雪を飛ばす方向に人や車、建物などがいないことを確認する。

◎新庄年金事務所

☎22-2050

また「被災者生活再建支援金」は、これまで所得税の雑損控除額算定における補てん金となっていました。取扱いが見直され、補てん金対象とはならなくなりました。

◎税務課課税室

☎内線147

国民年金等の源泉徴収票が送られます

平成23年中に国民年金や厚生年金などの老齢年金を受けたい人に、1月下旬に、日本年金機構より「公的年金等の源泉徴収票」が送付されます。

これは平成23年中に受け取った年金の総額、社会保険料として控除された金額(介護保険料など)、源泉徴収税額および控除の内容をお知らせするもので、確定申告の際などに必要となります。大切に保管してください。なお、障害年金や遺族年金は非課税となっているため、源泉徴収票は送付されません。

◎除雪機安全協議会

☎03-3433-0415

除雪機の周りに人を近づけないようにする。

安全で円滑な除雪作業を

毎年、除雪機による重大事故が発生しています。除雪機を使用する場合は次の内容を守り、安全作業を心がけましょう。

・事前に取扱説明書で正しい使い方を確認する。

・雪詰まりを取り除くときなど、回転部に近づくとときは、必ずエンジンを停止し、回転が止まってから作業する。

・発進時は、足元や後方の障害物に十分注意する。

4月5月 無料体験レッスンスタート!

早期(2月末まで)入会の方にオリジナルドラマバッグプレゼント!

音楽教室 英語教室

1月29日(日)	対象年齢	2月5日(日)
10:00	1歳(H22.4.2~H23.4.1)	10:00
11:00	2歳(H21.4.2~H22.4.1)	11:00
10:00	3歳(H20.4.2~H21.4.1)	13:00
11:00	4・5歳(H18.4.2~H20.4.1)	14:00

お申し込み・お問い合わせは...Tazawa音楽センターへ ☎22-2757

介護認定された方、障がい者の方限定の移送サービス

介護100円タクシー

http://www.kaisei-company.com/

■介護保険内 30分以内 運賃100円

※介護保険利用者の方は、介護保険の自己負担が発生します。

■介護保険外(障がい者の方1割引) 15分以内 運賃1,560円

TEL 0233-29-2912



佐吉爺の

さきちい

子ども遊び

あれこれ



自然豊かなふるさと新庄。昔の子どもたちはこの自然を活かしさまざまな遊びを見出し、日が暮れるまで野山を駆け回って遊んだ。現代ではなかなか見られなくなった、爺の子ども頃の遊びを季節に合わせて紹介します。 文：伊藤佐吉さん(仁田山)



▲雪遊びをする子ども。肥料袋にワラを詰めた手作りのそりで雪の坂を滑り下りて遊んでいる。(昭和63年撮影)

年越しの除夜の鐘が終わると、元朝参り。毎年、一年の健康を祈る。日の出を迎えると国旗を立て、年の初めのめでたさを感じる。今年も神々にお供え餅や鏡餅をあげて、松竹梅など飾り、家族揃って朝食となる。
爺が子どもの頃は、家族が大勢であった。正月になると待ち遠しかったのがお年玉。一番の楽しみだった。当時は兄弟がいっぱいだったので、多くもらうことはできなかったが、大喜びであった。また、正月になると新しい着物と足袋を着用した。学校も一週間ぐらいたったが、正月休みになった。一月三日は不成就日といって、外出するなど大

「元朝の空は曇れど 曇らぬは 真心つ 社前に立つ」
新年明けましておめでとうございませう。皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げます。今年も爺の思い、出をお読みください。

今年こそ 豆出俵福 徳徳寿

人たちが言っていた。しかし、子どもたちは遊びたくて、友達が呼びに来ると、外に飛び出して行った。男子は家の前で雪だるま作り。目鼻を炭で書いて作った。穴ぐら(かまくら)も作った。雪を高く積んで、横穴を掘り、ワラなどを敷いて遊んだ。旧正月のころになると、降り積もった雪や、屋根から降りた雪で家の前がいっぱいになる。その雪の山で、そり乗りやスキーなどして遊んだ。子どもが大勢集まると、雪玉合戦もした。
きかなす男子は、雪道に小さな穴を掘って、ワラと雪でふたをして、落とし穴(どつぱら)を作った。人が通るのを隠れて待ち、穴に落ちるのを見て喜んだ。
女の子もたちは、やはり家の中の集まりである。新しいどんぶ(綿入れ)を着て、手まりつきやじゆうすつ(お手玉)つきをして遊んだ。
正月十五日には、小正月のお祝いをした。この日は一夜五十日といって夜は長く、遅くまで起きていて夜食も食べた。子どものころは、薄暗いこたつにおばあちゃんと集まり、しりとりをやった。次におばあちゃんが民話を語ってくれた。「耳やまなぐ(目)のおつきぐあけて聞けよ」と言われた。
そのとき聞いた民話を今も覚えていて、語って聞かせている。民話は生きて

表紙の 写真

東北選抜メンバーとして台湾へ 第9回日台国際野球大会に出場

新庄リトルシニアの柿崎航君(日新中2年)が、1月2日から6日まで台湾で行われた日台親善野球大会の東北選抜選手に選ばれ、台湾の学生チームとの親善試合に参加しました。これは、秋季新人東北大会の上位8チームからメンバーが選抜されたもので、4位の好成績を挙げた新庄リトルシニアは、3月に行われる全国大会に出場します。



11 月末現在の 新庄人

38,666人 (39,057人)	
女	20,187人 (20,385人)
男	18,479人 (18,672人)
世帯数	13,488世帯 (13,469世帯)

11月の異動

出生	25人 (22人)
死亡	45人 (41人)
転入	54人 (62人)
転出	63人 (59人)

※()は1年前の住民基本台帳



環境にやさしい植物油インキを使用しています